

() は
保存温度

免疫学検査

項目コード	項目名	採取容器	必用量	検査方法	基準値	区分 実施料	報告 日数	備考	外注先
203 5E035	ASO定量(ASLO) 抗streptolysin-O価定量 5E0350000023062	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	ラテックス凝 集比濁法	240以下 IU/mL	免疫 15	3~4		3
2581 5E102	百日咳菌IgM抗体 5E1020000023023	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	EIA法	(-) 8.5未満 (±) 8.5~11.5 (+) 11.5を超える NTU	免疫 80	3~6		3
2580 5E101	百日咳菌IgA抗体 5E1010000023023	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	EIA法	(-) 8.5未満 (±) 8.5~11.5 (+) 11.5を超える NTU	免疫 80	3~6		3
1829 5E054	百日咳菌抗体 5E0540000023023	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	EIA法	PT-IgG抗体:10未 満 FHA-IgG抗体:10未 満 EU/mL	免疫 250	3~6		3
2550 6B636	百日咳菌核酸検出 LAMP 6B6360000063883	75 百日咳菌(L AMP法)	その他材料 (冷蔵)	LAMP法	(-)	微生物 360	3~6		8
2374 6B616	マイコプラズマ核酸検出 LAMP 6B6161351064883	53 マイコ(LA MP法)	その他材料 0.2(冷蔵)	LAMP法	(-)	免疫 291	4~7	*1	8
1656 5E106	マイコプラズマPA 5E1060000023117	1 全血容器(茶)	血清 0.2(冷蔵)	PA法	40未満 倍	免疫 32	3~5		3
1781 5E106	マイコプラズマCF 5E1060000023141	1 全血容器(茶)	血清 0.3(冷蔵)	CF法	4未満 倍	免疫 32	3~5		3
1204 5E105	寒冷凝集反応 5E1050000023102	1 全血容器(茶)	血清 0.5(冷蔵)	赤血球凝集 法	32以下 倍	免疫 11	2~3		1
2451 5E069	MAC抗体 抗抗酸菌抗体 5E0690000023023	1 全血容器(茶)	血清 0.2(冷蔵)	ELISA法	(-) 0.70 未満 U/mL	免疫 151	4~6		3

*1 百日咳核酸検出 関連学会が定めるガイドラインの百日咳診断基準における臨床判断例の定義をご満たす患者に対して、LAMP法により測定した場合に算定できる。

○百日咳菌の検査と特徴

分類	項目コード	検査名	保険 点数	感度	特異 度	備考
菌培養法	細菌	百日咳菌の分離	180	×	○	事後診断(培養7日)
遺伝子検査	2550	百日咳LAMP法	360	○	○	早期診断の有用
血清診断法	1829	百日咳菌抗体 (PT-IgG)	257	○	△	ワクチンの接種の影響を受ける
	2580	百日咳菌IgA抗体	80	×	○	感度25-44%
	2581	百日咳菌IgM抗体	80	×	○	感度29-56%

容器NO75
百日咳
LAMP法



容器NO53
マイコプ
ラズマ
LAMP法



* 血清診断法百日咳菌の届け出基準

百日咳菌抗体 (PT-IgG)	①単血清: 100EU/mL以上 ②ペア血清: ア) 10未満→10≤EU/mL イ) 10~<100EU/mL→2倍以上
百日咳菌IgA抗体	11.5NTU以上(両方もしくは片方陽性の場合)
百日咳菌IgM抗体	